



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

千輝祭実行委員の言葉 東京福祉大学伊勢崎キャンパス

千輝祭実行委員長 木下 海斗

本年度の東京福祉大学学園祭「千輝祭（きららさい）」は令和7年11月1日（土）、6年ぶり19回目の開催となりました。コロナ禍を経て、令和元年以来の千輝祭となり、引継ぎが無い中で委員活動となりましたが、本年度の千輝祭は多くの企画参加があり充実した学園祭となりました。

自衛隊群馬地方協力本部前橋募集案内所の皆様を始め、企画に参加いただいた方々のご協力を賜りまして、無事に開催することが出来たことを感謝申し上げます。

本学の学園祭「千輝祭」は、本学の学生だけでなく、日頃お世話になっている企業様や地域の皆様と一緒に盛り上げることを重視して取り組んでおります。

その中で、本学のキャリア支援室でお世話になっております前橋募集案内所の方にお声がけさせていただき、本学の学園祭へ初めて企画参加いただくこととなりました。

本学学生も企画に携わり、子供たちや地域の方々へ向けた自衛隊活動のPRを行い、交流を深めることができました。企画に携わった学生は、「子供たちや地域の方と交流することが出来て、よい経験となった。」と言っておりました。

私自身も自衛隊企画のブースを見て、自衛隊の魅力や重要性を改めて知ることができ、また交流を深める一つの場を新しく設けることができ、大変うれしく思います。

東京地本は、一人で今年度だけでなく、来年度以降もぜひ引き続き、企画参加にご協力いただけますと幸いです。来年度さらに進化した千輝祭をお届けできるよう、実行委員一同、準備に取り組んで参ります。未筆ではございますが、自衛隊の皆様との益々のご健勝をご祈念申し上げます。日頃のご尽力に深く感謝申し上げます。

自衛隊初参加!! 学生と連携した広報活動 ～東京福祉大学伊勢崎キャンパス「千輝祭」～

2等陸曹 早坂 健治

自衛隊群馬地方協力本部前橋募集案内所（所長 2等陸尉 土屋 章）は令和7年11月1日（土）、東京福祉大学伊勢崎キャンパスで開催された「千輝祭（きららさい）」に自衛隊として初参加しました。

会場では第12後方支援隊（新町）の支援を受け小型トラックおよび偵察用バイクの展示を行い、隊員の説明に多くの学生や来場者が、熱心に耳を傾けていました。制服試着体験では、学生ボランティアによる呼び込みや試着補助などの協力をいただき、終始活気のある雰囲気の中で募集広報活動を行うことができました。「自衛官の服を初めて着てとても新鮮でした。」「思ったより動きやすくカッコイいですね。」などの声も聞かれました。

今回、初めて本学園祭に参加することにより学生との交流を深めるとともに、自衛隊の任務や活動内容について理解を深めてもらう良い機会になりました。

前橋募集案内所は、今後も地域行事等への積極的な参加を通じて、より多くの方々に自衛隊に対する関心と理解を深めていただけるよう努め、地域に根ざした広報活動を積極的に行って参ります。



試着ブースでの学生ボランティア支援



学生ボランティアのブース支援



学生ボランティアの支援



自衛隊ブースのアピールする実行委員